

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

「くすりの町」で有名な大阪中央区道修町に鎮座する、健康・医薬の神にまつわる「少彦名神社」では、毎年11月22～23日に「神農祭」が開催されており、今年も私は行ってきました。去年までは新型コロナウイルスの影響で出ていなかった露店が3年ぶりに並び、とても賑やかな様子でした。おくすりキャラクターの“ゆるキャラ”たちも勢ぞろいで、14体もいたことに驚きました。

神楽を特等席で見させてもらったほか、メディセレスクール生の合格祈願もしてきました。また、お祭り当日に、無病息災・疫病退散のご利益がある神虎笹を授与してくれる「健康むすめ」の多くが薬学生だそうで、とても嬉しく思います。

知り合いの宮司さんともお会いできました。この宮司さんは少彦名神社での就任前は別の神社で修行されていましたが、メディセレスクール開校の神事を執り行う際、お手伝いとして同行して来てくださったというご縁があります。

徳川吉宗の時代に、道修町薬種中買仲間が株仲間として認められたことで、道修町が「くすりの町」と知られるようになって300年。そして、少彦名神社が張子の虎と虎頭殺鬼ことうさつきょうおうえん雄黄圖を施与してコレラを鎮めてから200年が経ちました。そんなタイミングで、新型コロナウイルスの「第8波」が到来。ぜひ、疫病退散のご利益にあやかりたいところです。

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子